

4月です。卒業ソングは色々ありますが、入学ソングってそんなに無いように思いますねえ。

TOPICS

今月の練習予定

楽曲解説～歌詞～

GENERAL PAUSE

今月の練習予定

4月の練習予定です。（施設が使えることを前提としたスケジュールです。）

月	練習日	合奏の時間	曲目
4月	6日	19:00～21:00	公民館サークル発表会の練習
	13日	19:00～21:00	公民館サークル発表会の練習
	16日	13:30～15:30	公民館サークル発表会
	20日	19:00～21:00	初見大会
	27日	19:00～21:00	初見大会
5月	4日	休み	みどりの日
	11日	19:00～21:00	

公民館サークル発表会について

開催日時：2023年4月16日 日曜日 13:30～15:30

吹奏楽団の出演時間と演奏曲（曲順）

・ 1部 13:35～13:55

バイエルン分裂行進曲

羊は安らかに草を食み

ミサ・ディ・グローリアよりキリエ

ど演歌えくすぶれす

・ 2部 15:00～15:30

TSUNAMI

ジャパニーズグラフィティIX～いい日旅立ち

詩吟サークルと合同演奏（黒田節・荒城の月）

タイムテーブル

- 10:00 第二会議室（2F）集合
準備音出し
- 10:30～ リハーサル
- 11:30～ 昼休み
- 13:00 第二会議室（2F）集合
準備音出し
- 13:30 本番

衣装 団のトレーナー

楽曲解説

詩吟サークルと共演する楽曲2曲の歌詞です。

黒田節（福岡民謡）

酒は飲め飲め飲むならば 日の本一のこの槍を 飲みとるほどに飲むならば これぞまことの黒田武士

峰の嵐か松風か 訪ぬる人の琴の音か 駒をひきとめ立寄れば 爪音高き想夫恋

春の弥生のあけぼのに 四方の山辺を見わたせば 花のさかりも白雲の かからぬ峰こそなかりけれ

花たちばなも匂うなり 軒の菖蒲もかおるなり 夕ぐれまえの五月雨に 山ほととぎす名のりして

荒城の月（滝廉太郎）

春高樓の 花の宴 巡る盃 影さして 千代の松が枝 分け出でし 昔の光 今いずこ

秋陣營の 霜の色 鳴きゆく雁の 数見せて 植うる剣に 照り沿いし 昔の光 今いずこ

今荒城の 夜半の月 変わらぬ光 誰がためぞ 垣に残るは ただ葛 松に歌うは ただ嵐

天上影は 変わらねど 栄枯は移る 世の姿 映さんとてか 今も尚 ああ荒城の 夜半の月

編集後記

荒城の月の歌詞を書いている、ふと気がついたことが1つあります。歌詞が七五調で書かれているんですね。七五調というのは、七音五音の順番でかけられる詩の形式です。雅というのか優雅な流れになるのが特徴だそうです。<了>